

サービス改善計画書

策定日：令和6年1月31日
事業・サービス名：保育所
施設・事業所名：ノゾミ保育園

自己評価項目	評価結果	問題点・課題	改善内容と目標	時期と期間	責任者	備考（必要な予算等）
<p>I-4-(1) 質の向上に向けた取組が組織的に行われ機能している。 9. 評価結果にもとづき保育所として取り組むべき課題を明確にし、計画的な改善策を実施している。</p>	b	<p>取り組むべき課題は把握しているが、それ以降が結果報告で終わってしまうことが多く、改善されることが少ない。</p>	<p>保育現場と理事会及び評議員会他が問題点を共有し合い、改善策を見い出せるよう努めてゆく。</p>	2024年度中	園長	
<p>II-1-(2) 管理者のリーダーシップが発揮されている。 12 ①保育の質の向上に意欲をもち、その取組に指導力を発揮している。</p>	C	<p>園長が施設長資格講習受講中であり、経験が浅く、中々指導力が発揮されていない現状がある。</p>	<p>令和5年度社会福祉施設長資格認定講習課程修了に向けて、日々努力するとともに、保育現場においてリーダーシップが十分に発揮できるよう精進する。</p>	2024年度中	園長	
<p>II-4-(1) 地域との関係が適切に確保されている。 23 子どもと地域との交流を広げるための取組を行っている。</p>	C	<p>コロナが第5類になったとは言え、地域交流への取り組みは見られないのが現状である。</p>	<p>3年間のコロナ禍を経て地域社会の中で生きる園児たち、保護者、職員が豊かな交流を持てるよう新たな活動を模索してゆく。</p>	2024年度中	園長	